

令和 7年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課

担当名：サーキュラーエコノミー担当

内線：3107

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P22	サーキュラーエコノミー推進事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	サーキュラーエコノミー推進事業費	
事業期間	令和5年度～令和12年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 プラスチックに係る資源循環等の促進に関する法律			針路 分野施策	11 稼げる力の向上 1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール SDGsターゲット	8, 9, 12, 17 8-1, 8-2, 8-3, 8-5
1 事業概要 日本及び世界でサーキュラーエコノミー（ＣＥ）への転換が推進されており、県内企業の中長期的な事業の継続性及び競争力の確保のため、県内企業支援及びＣＥの理解促進を行う。 ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業 イ サークュラーエコノミー型ビジネス創出事業 ウ 県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業 エ サークュラーエコノミーパートナーシップ推進事業 オ 埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業 カ 埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業 101,175千円 廃棄物処理業者の高度な再資源化設備等の導入に対して補助し、リーディングモデルを発信。 イ サークュラーエコノミー型ビジネス創出事業 46,459千円 県内企業を含む複数企業等が連携して取り組むビジネスの事業化を補助し、リーディングモデルを発信。 ウ 県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業 7,176千円 プロスポーツチームや商業施設等と連携しCE型製品等の普及啓発を実施。 エ サークュラーエコノミーパートナーシップ推進事業 4,274千円 産官民が連携したプラットフォームによる出口戦略を見据えた循環利用モデルの構築、マッチング等支援。 オ 埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業 7,500千円 ＣＥ型製品等を登録し、環境価値等の発信を支援。 カ 埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業 22,000千円 リチウムイオン電池について広域回収・資源化モデルを構築し、レアメタル等の回収を促進。 (2) 事業計画 令和7年度 県内のＣＥを推進するため、各事業を年間通して行う。 (3) 事業効果 【活動指標(アウトプット)】 ・廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援 5件 ・サーキュラーエコノミー型ビジネスの創出 6件 ・県有施設における実証事業の実施 1回 ・サーキュラーエコノミーパートナーシップ 総会の開催 2回 ・埼玉サーキュラーエコノミー製品等価値発信支援事業の実施 ・普及啓発事業の実施 ・広域回収・資源化モデル構築事業の実施 【活動指標(アウトカム)】 ・ＣＥ型製品等の利用拡大によるリサイクル材の使用量の増加 ・施設利用者の分別行動等の実施 ・リチウムイオン電池からの有用資源の回収に取り組む市町村数の増加 ⇒ 一般廃棄物再生利用率35.0％（R8） (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国、市町村、ＣＥ推進センター埼玉、県内経済団体や金融機関等と連携し、県内企業のＣＥの取組を推進する。					
2 事業主体及び負担区分 ア、イ、エ（県10/10） ウ、オ、カ（国1/2・県1/2）									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費（既存分）9,500千円×4.0人＝38,000千円 人件費（増員分）9,500千円×1.0人＝ 9,500千円 組織の新設・改廃 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	188,584	14,005						174,579	24,123
前年額	164,461							164,461	

事業内訳書

事業名	サーキュラーエコノミー推進事業費		
単位事業名	廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業	予算額	101,175千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	101,175	△156	
合計	101,175	△156	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	600	0	有識者検討会委員謝金
旅費	356	△66	有識者検討会打合せ 現場確認・検査等 先進事例視察
需用費	95	△90	審査会 補助金関連事務作業 報告書
役務費	49	0	補助金交付対象者等への資料送付
使用料及び賃借料	75	0	有識者検討会会場

単位事業名	廃棄物処理業者のリサイクル技術高度化支援事業	予算額	101,175千円
-------	------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	100,000	0	廃棄物処理業者による高度な再資源化設備の導入等に対する補助
合計	101,175	△156	

単位事業名	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業	予算額	46,459千円
-------	----------------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	46,459	△90	
合計	46,459	△90	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	720	0	有識者検討会委員謝金
旅費	44	0	現地確認・調整
需用費	70	△90	補助金関連事務作業 報告書作成

単位事業名	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出事業	予算額	46,459千円
-------	----------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	50	0	補助金交付対象者等への資料送付
委託料	500	0	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出業務委託料
使用料及び賃借料	75	0	有識者検討会会場
負担金、補助及び交付金	45,000	0	サーキュラーエコノミー型ビジネスモデル構築に係る補助
合計	46,459	△90	

単位事業名	県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業	予算額	7,176千円
-------	-------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,176	△2,897	
合計	7,176	△2,897	

単位事業名	県民向けサーキュラーエコノミー推進普及啓発事業	予算額	7,176千円
-------	-------------------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	76	0	大規模集客施設 啓発イベント
需用費	600	△500	他施設での展開に係る経費
委託料	6,500	△2,397	普及啓発業務委託料
合計	7,176	△2,897	

単位事業名	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業	予算額	4,274千円
-------	-------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,274	△2,234	
合計	4,274	△2,234	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	677	100	地域循環モデルの実証関連 アドバイザー謝金 循環利用モデルの構築 アドバイザー謝金 太陽電池モジュールサイクル協議会 謝金
旅費	169	74	地域循環モデルの実証関連等 太陽電池モジュールサイクル協議会 県内処理業者等へのヒアリング
需用費	267	△438	プラットフォーム消耗品一式 ワーキング・グループでの実証用資材 地域循環モデルの実証関連消耗品資材 プラットフォーム資料等一式
役務費	50	0	プラットフォーム資料送付代
委託料	3,000	△2,000	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進業務委託料

単位事業名	サーキュラーエコノミーパートナーシップ推進事業	予算額	4,274千円
-------	-------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	111	30	プラットフォーム会議室（備品含）
合計	4,274	△2,234	

単位事業名	埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援事業	予算額	7,500千円
-------	---------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	3,500	3,500	新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
一般財源	4,000	4,000	
合計	7,500	7,500	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	500	500	診断制度現地調査 環境価値発信支援制度現地調査
需用費	100	100	価値発信支援事業関連消耗品一式
委託料	6,900	6,900	埼玉サーキュラーエコノミー型製品等価値発信支援業務委託料
合計	7,500	7,500	

単位事業名	埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業	予算額	22,000千円
-------	-----------------------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 環境費補助金	10,505	10,505	新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
一般財源	11,495	11,495	
合計	22,000	22,000	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	200	200	有識者謝金
旅費	990	990	先進事例視察 現地調査等
需用費	459	459	回収ボックス等消耗品一式 試薬等消耗品
委託料	20,000	20,000	構築事業委託
使用料及び賃借料	351	351	関係者打合せ等

単位事業名	埼玉版リチウムイオン電池広域回収・資源化モデル構築事業	予算額	22,000千円
-------	-----------------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	22,000	22,000	